

### ● Hちゃん 3年生 お母様より

出発前に点滴で体調崩していたが、思い切って行かせていい経験をさせられてよかった。親の知らない一面の発見もあった。

### ● D君 3年生 お母様より

福島で何がおきたのか、改めて親子で話をしたり活動をしたい。

### ● Mちゃん 5年生 お母様より

行く前は、「なに食べる?どこいく?」と聞いてもはっきり答えられない子だったが、帰って来てから自己主張ができるようになった。

### ● Rちゃん 5年生 お母様より

帰って来てから子どもは「日本食の方が美味しい、梅干しがおいしい」と。日本で高校を卒業したらイタリアに行くと言っている。

### ● Aちゃん 6年生 お母様より

この経験が子どもにとって宝になった。ひとつ大きな夢ができた。イタリアにいつか留学したい。中学か高校の後、いくためにネットで調べている。人生に大きな影響をあたえた経験だった。

### ● Hちゃん 5年生 お母様より

目に見えないものはかわったのかも。送られてくる写真、はちきれんばかりの笑顔は親のわたしでも見たことない。

### ● T君 5年生 ご両親より

これまでTは、何をすることも自信がなく、どこに行くのも何をすることも親がついていかないと動かない、自分から行動を起こさない、親の脇にくっついてくる、という状態だった。それがステイ後は自分1人でどんどんと行動するようになった。また、これまでは自分から挨拶ができなかったのに、ありがとうとかおはようとか、チャオとか、自分から相手に言えるようになった。そして、将来はいろいろな言語話せているいるな人とコミュニケーションを取れるようになりたいから、言語を勉強したい、と言い出した。そのように将来のことを自分から言い出すことなど一切これまでなかった。今は、いつかTにイタリアを案内してほしい。彼の中に芽生えた夢ややる気の光をもっと輝かせたい。

### ● R君 6年生 お母様より

経済的に海外への保養は難しいものですが、毎年福島の子供達を招待して頂きありがたいと思っております。また、ステイ中の検査もありがたいです。地元でも定期的に甲状腺の検査は行われておりますが、それ以上に詳しく検査していただき、イタリアの先生の判断をして頂けることは、とても信用の出来る検査結果だと思われるからです。